

障害者の舞台芸術支援と支援人材の育成に関するプラットフォーム

Open Arts Network 第2回シンポジウム

芸術を開く ネットワークづくり



多様な人が芸術活動に参加できる環境の創造を実現するため、芸術、福祉、医療、教育など様々な分野がつながり、その専門性や経験、情報を活かせる機会が求められています。

今回のシンポジウムでは、さまざまな分野で活動する人たちの事例を通じて、現状の課題や解決に向けた取り組み、工夫、地域とのネットワークづくりなどについて報告と意見交換を行います。



コーディネーター
大澤 寅雄

株式会社ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室主任研究員、NPO法人アートNPOリンク理事、日本文化政策学会理事、九州大学ソーシャルアートラボ・アドバイザー。

登壇者

平塚千穂子 シネマ・チュプキ 代表

嶺 浩子 公益財団法人熊本県立劇場

TOMOYA SOCIAL WORKEERZ 代表
(笹本智哉)

千葉昇司 劇団月見座 座長

第1部 さまざまな分野で
活動する人たちの事例紹介

現状の課題と
解決に向けた取り組み

Case
study

第2部 トークディスカッション

地域の活動団体がつながることで
広がる可能性

Talk
discussion


シンポジウム終了後、交流会開催
(～18:00終了予定)

2020.1.22 13:30～16:30 (開場13:15)
WED. 手話通訳・タブレット字幕

※ご自身のスマホ・タブレットで見ることができます。
※会場でもタブレットの貸し出しが可能です。(台数に限りあり)

丸の内vacans (Space1)

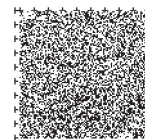
東京都千代田区丸の内3-1-1国際ビル2F

 文化庁 文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業
(文化芸術による共生社会の推進を含む)」

 beyond
2020

申込締切: 2020年1月17日(金)
(定員に達し次第、締切)

参加無料 定員: 80名(要申込・先着順)



主催: 文化庁/社会福祉法人 大阪障害者自立支援協会 (国際障害者交流センター ビッグ・アイ)

 ビッグ・アイ
国際障害者交流センター
International
Communication Center
for Persons with Disabilities

この音声コードをスマホアプリ Uni-Voice で読み取ると音声情報で確認できます。

応募方法 ビッグ・アイのウェブサイトの応募フォーム、もしくは①～⑪を明記し、ハガキ、封書、FAX、Eメールのいずれかにてご応募ください。

応募締切 2020年1月17日(金) 順次、参加案内通知書をEメールまたはFAXいたします。
※到着順のため、定員に達した時点で締切日を前に受付を終了させていただく場合がございます。

応募先
お問合せ 「OAN第2回シンポジウム」係
〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1 国際障害者交流センター ビッグ・アイ
TEL 072-290-0962 FAX 072-290-0972 Eメール oan@big-i.jp ウェブサイト <https://big-i.jp>
※電話でのお問合せは土日祝を除く、10:00～17:00(12/28～1/6は年末年始休暇)



ビッグ・アイウェブサイトへ

応募用紙

フリガナ		② 年齢	フリガナ
① 氏名		歳	③ 所属 (団体・会社名など)
フリガナ			
④ 住所	〒 _____		
⑤ TEL	() -	⑥ FAX	() -
⑦ Eメール			
⑧ 障害の有無	いずれかに○をお付けください。 ある ・ ない	フリガナ ⑨ 同伴者氏名	介助が必要な方は、介助者のご同伴をお願いいたします。
⑩ 交流会	参加 ・ 不参加 ※会費制:1人1,000円(当日払い)		
⑪ 該当する項目に○をお付けください。	(ア) 手話通訳を希望する (オ) その他 ※特に配慮を要する事項があれば、具体的にご記入ください。 (イ) タブレット字幕を希望する (ウ) 車いすでの来場を希望する(名) (エ) 補助犬を同伴する ※タブレット貸出回数には限りがあります		

※この応募用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護関係法令を遵守し、本事業の目的以外には使用いたしません。

Open Arts Network (オープン アーツ ネットワーク) とは

開かれたネットワークによるプラットフォームを構築し、舞台芸術と福祉や社会支援に携わる個人や個々の団体が持つ知見や技術の共有、多様な表現や創造活動の情報発信やアーカイブ、現場を担う人材の育成、これらの領域における研究や国内外の交流を図ります。芸術と社会支援が交差し協働することによって、各分野に活性化と発展をもたらし、社会の創造的な変革へとつながることをめざします。



岸本 匡史 (公益財団法人としま未来文化財団 事業企画課 企画調整グループ 事業企画担当マネージャー)
 鈴木 京子 (社会福祉法人大阪障害者自立支援協会 国際障害者交流センター ビッグ・アイ プロデューサー)
 長津 結一郎 (九州大学大学院芸術工学研究院助教、および芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ・メンバー)
 南部 充央 (一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事)
 平塚 千穂子 (バリアフリー映画鑑賞推進団体シティ・ライツ 代表/シネマ・チュプキ 代表)
 廣川 麻子 (特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 理事長)
 森田 かずよ (Performance For All People, CONVEY 主宰)
 吉野 さつき (愛知大学文学部現代文化コースメディア芸術専攻 教授)